

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：国際課
 担当名：国際戦略担当
 内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	国際交流事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	なし				宣言項目		SDGsゴール
							分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進	SDGsターゲット
1 事業概要				5 事業説明					
姉妹友好提携5州省との友好関係を基軸に、県民を主体とする国際交流の促進を図ることによって、県民の国際理解を深め、国際感覚の高揚に資する。 (1) メキシコ州交流事業 △102千円 (2) 山西省交流事業 △1,433千円 (3) クイーンズランド州交流事業 △153千円 (4) オハイオ州交流事業 0千円 (5) ブランデンブルグ州交流事業 △835千円 (6) 姉妹友好州省等のPR事業 △120千円 (7) 姉妹友好州省スカラシップ事業 △203千円 (8) アジアとの交流事業 △3,010千円				(1) 事業内容 ア メキシコ州交流事業 129千円 (当初 231千円) イ 山西省交流事業 234千円 (当初 1,667千円) ウ クイーンズランド州交流事業 92千円 (当初 245千円) エ オハイオ州交流事業 205千円 (当初 205千円) オ ブランデンブルグ州交流事業 139千円 (当初 974千円) カ 姉妹友好州省等のPR事業 579千円 (当初 699千円) キ 姉妹友好州省スカラシップ事業 405千円 (当初 608千円) ク アジアとの交流事業 0千円 (当初 3,010千円) (2) 事業計画 ・ 姉妹友好州省からの訪問団の受入及び訪問団の派遣、奨学生の派遣 (3) 事業効果 ・ 訪問団の受入れにより、知事や姉妹友好州省の長などが今後の交流事業について協議を行い、更なる互恵的な交流が促進される。 ・ 姉妹友好州省へ派遣した奨学生が友好親善の架け橋となる。 平成30年度：14人、令和元年度：14人、令和3年度：6人(うち5名はオンライン授業に参加) (4) 補正予算の概要 ・ 事業実施に係る事務費の減額 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による事業の延期、中止及び訪問団派遣の延期による減額					
2 事業主体及び負担区分									
事業主体：県 負担区分：10/10 (8)のみクリア補助金10/10 2,819千円 ※事業中止により補助金取り下げ									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△5,856	諸収入	△2,819					△3,037	1,783
現計額	7,639		2,819					4,820	